

USA Regionals 2018 / USA All Star Nationals 2018 競技規定 -All Star Cheer-

赤字: Regionals/Nationals 2017からの変更

1. 出場資格

- ◇ オールスターのチームであること(クラブチーム及び小学校団体のチーム)
- ◇ **2017年4月2日**時点の学年(年齢)で構成されたチーム(性別不問)であること
- ◇ チームメンバーの最高年齢で出場する編成を決定すること
 - ＜例＞ 全員が中学生以下の場合、Senior編成ではなくメンバーの最高年齢に合わせ、Junior編成を選択しなければならない
- ◇ リージョナルス(地区大会)を通して、競技部門は選手・補欠の区分に関係なく1人2チームまでのエントリーとする
- ◇ 1人が同一編成・同一部門の2チームにエントリーすることはできない(異なる編成であれば、同じ部門にエントリー可能)
 - ※All Star Cheer部門のLevel 違いは同一部門となる。Levelの違いは部門の違いとはならない。
 - ＜例＞ Junior編成 All Star Cheer部門 Level1と、Junior編成 All Star Cheer部門 Level2 には、エントリー不可
Junior編成 All Star Cheer部門 Level1と、Senior編成 All Star Cheer部門 Level1 には、エントリー可
- ◇ 人数構成は以下とすること
 - ・全編成 Level 1～4 …5人以上**30人以下**
 - ・Junior/Senior編成 Level 5 …5人以上**38人以下**
 - ・Open編成 Level 5・6 …5人以上24人以下
- ◇ 1つの団体から同編成・同部門に2チーム以上がエントリーする場合は、必ず異なるチーム名をつけること

2. 編成・部門構成

- 「編成」とは …年齢や学年に応じたチーム構成のこと
 「部門」とは …演技ジャンルのこと (Pom部門、Jazz部門など)
 「人数区分」とは…人数に応じた区分のこと (Small、Largeなど)
 ※人数区分の有無は部門により異なる



＜編 成＞

※2017年夏より一部の名称を変更致しました(名称のみの変更、学年区分の変更はありません)
 (旧Tiny編成→Mini編成、旧Elementary編成→Youth編成)

Mini(ミニ)編成	全員が小学4年生以下
Youth(ユース)編成	全員が小学6年生以下
Junior(ジュニア)編成	全員が中学3年生以下
Senior(シニア)編成	全員が高校3年生以下
Open(オープン)編成	全員が中学3年生以上(上限年齢なし)

＜部 門＞

【All Star Cheer部門】

- 《特徴》・チアリーディングの要素(アームモーション、スタッツ、タンブリング、ダンス、ジャンプ等)で構成された最初から最後まで音楽を使用した演技
- ・タンブリング、スタッツによってLevel 1~6 に分かれ、Levelごとに規定された難度制限の範囲で行う
 - ・編成によって選択できるLevel が限定される

編成/Level	All Star Cheer部門					
	Level1	Level2	Level3	Level4	Level5	Level6
Mini	★	★	-	-	-	-
Youth	★	★	★	-	-	-
Junior	★	★	★	★	★	-
Senior	★	★	★	★	★	-
Open	-	-	★	★	★	★(*)

(*)LEVEL6はメンバー全員が17歳以上であること

- ◇ 『2017-18 セーフティルール』を参照し、選手とチームとしての能力を考慮し、レベルを選択すること

< 人数区分 >

- ◇ 3つの人数区分に分かれる
【Small】5～14名 【Medium】15～22名 【Large】23名以上
例外：Open編成Level5・6は人数区分なし

【部門・人数区分の統合】

- ◇ 各大会においてエントリー数の少ない部門は、それらを統合してオープン部門とする場合がある
審査は各部門の内容に準じて行い、オープン部門内で順位が決定する
- ◇ 人数区分が設定されている部門でも、各大会においてエントリー数が少ない場合は人数区分は適用されない
- ◇ 表彰は統合後の部門毎に行う

【部門・人数区分の分割】

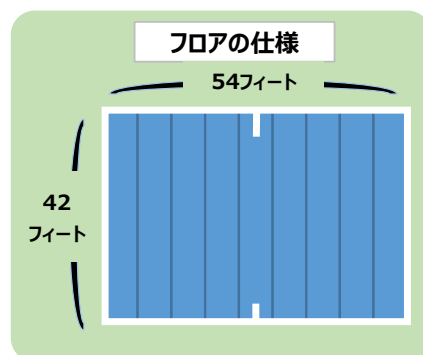
- ◇ 各大会において一部の人数区分内にエントリーが集中した場合は、更に細分化した人数区分を適用する
【例：Junior編成 All Star Cheer部門 Level2 Medium A（15～18名）/Junior編成 All Star Cheer部門 Level2 Medium B（19～22名）など】
- ◇ 人数区分が設定されていない部門についても、各大会においてエントリーが集中した場合は分割される
分割方法については、その部門のエントリー数及び人数によって決定する
- ◇ 表彰は分割後の部門毎に行う

3. 演技内容

- ◇ 使用楽曲は事前に歌詞内容を確認し、大会参加指針に沿って、適切であるかを見極めること
- ◇ 大会当日に大会運営側から使用楽曲の歌詞内容について確認要請があった場合には、
その場で歌詞内容を確認できる資料（外国語の場合は、訳詞・原文の両方）を提出する必要がある
尚、訳詞内容のみならず、下品なスラングの入った楽曲の使用は禁止
- ◇ 音楽や振り付けは、スポーツシーンに合った内容で行われ、演技はすべての観客のために
適切かつエンターテインメント性に富んでなければならない
- ◇ 下記の内容に該当する場合は、減点チェックシート上の「演技内容」において減点となる場合がある
 - ① 振り付けにおいて紛争や抗争をイメージさせる内容
 - ② 人を威嚇するジェスチャー
 - ③ 不快感を与える演出やメイクアップ
- ◇ 『2017-18 セーフティールール』の内容を順守すること
- ◇ 演技中は最初から最後まで音楽を使用すること

4. 演技フロア

- ◇ 奥行42フィート（12.8m）×幅54フィート（16.5m）のチアマット上となる
（フロア内の前後にセンターの印あり）
- ◇ 演技に無関係なアイテムの演技フロアへの持ち込みは禁止
【例】チームのぬいぐるみ、手具として使用しない小道具など
- ◇ メンバー全員で演技フロアに入場し、演技中の出入りは不可
- ◇ 演技者以外のフロアへの立ち入り及び演技者以外が演技に関わる行為は禁止
【例】演技者以外の手具・大道具の設置補助や選手への指示出しなど



5. 演技時間

- ◇ 演技時間は、1分45秒以上 2分30秒以内 とする
- ◇ 計測方法は、音楽または動作の開始をもって開始し、音楽・動作の両方の完了をもって終了とする
- ◇ チーム名が読み上げられたら、メンバー全員で速やかにフロアに入場すること
- ◇ フロアへの入場・退場は、合わせて30秒以内に速やかに行うこと

6. 演技のトラブル・中断

- ◇ 大会運営側は怪我の発生等、安全性に問題があると判断した場合、または大会運営に支障があると判断した場合、演技を中断する権利を持っている
 - ① 怪我が原因で演技を中断した場合、改めて1曲通して再演技できるが、審査は演技中断以降の部分のみが対象となる
 - ② 演技前、演技中に運営側の問題（音響機材や施設の不備・故障など）や不測の事態で演技が妨げられた場合、改めて1曲通して再演技できるが、審査は演技中断以降の部分のみが対象となる
 - ③ 演技前、演技中にチーム側の問題（道具の不備やチームの責任によるトラブル）が発生した場合、チームは演技を続ける必要がある。場合によっては、チームは再演技の申請ができるが、「演技順の変更の申し出」として減点3点が課せられ、1曲通しての審査となる
 - ④ 演技中に衣装等のトラブルが発生した際は、減点3点が課せられる場合がある
トラブルが著しいと大会運営側が判断した場合は、演技を中断する
不備の部分の改善が確認できた場合、改めて1曲通して再演技できるが、審査は演技中断以降の部分のみが対象となる
- ◇ 再審査が演技中断以降のみの場合も、演技は予定の内容を1曲通して行うこと（怪我の影響部分は除く）
審査は、ジャッジによって決定された演技中断箇所から再開する
演技中断までに発生した減点はすべて反映される
原則、演技は開始からすべてのスキルを実施しなくてはならないが、すべてのスキルが行えなかった場合、そのチームの得点をどのように取り扱うかについては、大会運営側の判断によって決定される
- ◇ チーム代表者（音響担当者）は、音響席にある旗を揚げることで自ら演技を中断し棄権できる（※審査対象外扱い）
- ◇ すべての再演技の判断（実施の有無・タイミングなど）は、大会運営側が行う
- ◇ いかなる理由であっても、全ての演技が行えなかった場合は審査対象外となる

7. 審査

<得点算出方法>

地区大会/Regionals

- ◇ BUILDING得点、TUMBLING得点、OVERALL得点の合計から減点を反映させた点数を得点とする（100点満点）
LEVEL1は90点満点で採点した得点を100点満点換算した結果から減点を反映させた点数を得点とする
- ◇ 審査は3つのカテゴリー（BUILDING・TUMBLING・OVERALL）ごとに、ジャッジ計4～5名で行う。
- ◇ 各項目の採点方法は『2017-18 VARSITY ALL STAR スコアリングシステム』参照

全国選手権大会/Nationals

- ◇ BUILDING得点、TUMBLING得点、OVERALL得点の合計から減点を反映させた点数を得点とする（100点満点）
LEVEL1は90点満点で採点した得点を100点満点換算した結果から減点を反映させた点数を得点とする
- ◇ 審査は3つのカテゴリー（BUILDING・TUMBLING・OVERALL）ごとに、ジャッジ計5名で行う。
- ◇ 演技順は、原則として編成・部門・人数区分毎にRegionalsの得点の低い方から始まるが、この限りではない

Regionals/Nationals 共通

<減点>

- ◇ 『2017-18 VARSITY ALL STAR スコアリングシステム 減点システム』参照
- ◇ 違反の内容によっては、減点ではなく警告または審査の対象外となる場合もある

<順位>

- ◇ 順位は各大会において、各編成・部門・人数区分毎にチームの得点（減点後）をもって決定する
- ◇ オープン部門については、各編成・オープン部門内で順位が決定する（審査は各部門の内容に準じて行われる）

8. 表彰

地区大会/Regionals

<評価>

- ◇ Regionalsに限り、競技部門を対象に、チームの得点に基づき以下の通り評価を行う（3区分）
評価の記したリボンを登録メンバー（選手・補欠）分お渡りする

チームの得点	区分
LEVEL1(*)～6	
95.00 ～ 100.00	Superior
85.00 ～ 94.99	Excellent
～ 84.99	Outstanding

(*)LEVEL1は90点満点で採点した得点を100点満点換算して判定する

- ◇ 再エントリーについては、演技に対する評価リボンの配布はありません
- ◇ 審査対象外部門（Half-Time USAのみ）は、公認インストラクターによるコメントシートをお渡りする（得点は出ません）
また、スピリットにあふれるチーム・会場を盛り上げたチームは「グッドスピリットチーム」として表彰する

<入賞・特別賞>

- ◇ 表彰式は各地区大会毎に行う(2部制の場合は、それぞれ1部・2部の演技終了後)
- ◇ 各地区大会において各編成・部門毎(人数区分のある部門に関しては人数区分毎)に、得点の高い順に上位3位までを入賞とする
- ◇ 出場チームが3チーム未満の場合は、その出場数分が表彰される
- ◇ 入賞以外に特別賞(ベストインプレッション賞・チアアップ賞)を設けるものとする
特別賞の数は、大会・各編成・部門のエントリー数によって変動する
- ◇ DVD審査・再エントリーに関しては、入賞・特別賞の表彰はありません
審査内容・全国選手権大会進出など結果のお知らせについては、郵送・またはメールにて行うものとする

<全国大会進出基準>

- ◇ 全国大会進出については、入賞・特別賞の受賞と関係なく、チームの得点がエントリーしている編成・部門の進出基準得点以上であることが条件となる
- ◇ 進出を判定する点数は、チームの得点から「演技の完成度に対する減点」をした得点である(違反による減点は反映されない)
但し、演技構成において問題があると主催者が判断した場合はこの限りではありません
- ◇ 全国大会進出チームの発表は、各大会の入賞・特別賞の表彰の後に、アナウンスにて行う
- ◇ 各編成・レベルにおける進出基準得点は以下の通り

	All Star Cheer部門					
	Level1(*)	Level2	Level3	Level4	Level5	Level6
Mini編成	88/100	88/100	—	—	—	—
Youth編成	91/100	91/100	91/100	—	—	—
Junior編成	91/100	91/100	91/100	91/100	86/100	—
Senior編成	91/100	91/100	91/100	91/100	86/100	—
Open編成	—	—	91/100	91/100	86/100	86/100

(*)LEVEL1は90点満点で採点した得点を100点満点換算して判定する

全国選手権大会/Nationals

<入賞・特別賞>

- ◇ 表彰式は各日行うものとする
- ◇ 各編成・部門毎(人数区分のある部門に関しては人数区分毎)に得点の高い順に入賞が決定
※入賞枠はチーム数によって異なります
- ◇ 入賞以外に特別賞を設けるものとする
- ◇ 海外大会への出場推薦枠を設ける
- ◇ 「ディヴィジョン チャンピオン」の選出は、以下の通りとする

3月24日(土)

・Mini & Youth Cheer チャンピオン

3月25日(日)

・Junior & Senior & Open Cheer チャンピオン

- ◇ その他、詳しい表彰内容については3月以降に決定・案内する